

WellbeingTour (令和 6. 6. 23sun) ちょこっと共有

以下、保護者の皆さんにも一読いただけると幸いです。

私は、ちょうど R5 年度の活動報告書をまとめている時期でした。
森の劇場プロジェクトが行っている活動は、公共劇場のより良い活用です。
昨年、R4 年度の報告書の表紙には、

市民文化政策活動 × 実体験活動 × 表現活動 = みんなが育つ・活かされる
と、記しています。

ちなみに、今年の表紙は、

みんなが、みんなで、みんなと より生きる ための劇場へ と、しました。

6/23の活動を振り返ると、R4 の表記に則っていたような一日だったと、振返ります。
また、R5 の言葉にも近い気持ちのいい空気感がありました。

以下、事実のみ

- 鳥居をくぐる手前にある山桃の実をいただく
 - 半年のお祓いをしていただき、正式参拝
 - 「大祓詞」を、改めて奏上
 - 大人は、宮司さんと談話、子どもは途中から境内散策
 - 白山町二俣の花蓮段々畑で昼ごはん それぞれに過ごす
 - 白山総合文化センターに帰館 ちょっと休憩 夏奈の誕生日祝い唄をみなで創作
 - 保護者にも披露、 みんなで誕生日を祝う 解散
- ◆一応、センターで創作作業ができればいいな！と、少々プランを立ててはいたものの、夏奈の「昨日は誕生日だった」の言葉から、オリジナルソングをつくることになりました。
- ◆何もないところから皆でつくっていく作業、そして完成を皆で決め、披露するというこの過程は大変建設的でした。
- ◆午前中の活動の影響(へえ～ やってみようっかあ～(^.^)と皆が思える余裕も含め)もあったでしょう。
- ◆年齢に関係なく、それぞれが満足を自分で生みだせた活動だったと報告しておきます。
- ◆また、機会があったら、声かけします。
保護者の方が参加するというのも、ある時期が来たらよいだらうと思います(^.^♪

以上、

